

事例 4

～施策の利用により開発した新技術から製品化に至った事例～

太陽電池アレイ故障診断システム

■事業及び発電設備の概要

株式会社システム・ジェイディーは、太陽電池アレイ故障診断システムを開発し、携帯型 S☀️ KODES (ソコデス) として販売を開始した。固定価格買取制度の開始を受けて、太陽光発電関連会社からの委託事業により、実フィールドでの測定を実施し、S☀️ KODES の機能・性能評価を重ね製品のブラッシュアップを行った。

また、S☀️ KODES 遠隔監視システムを開発し、メガソーラーへの納品を実現した。さらに、海外市場へ向けた各種認証規格へ対応した、新製品「SOKODES GF」を開発し、販売を行っている。

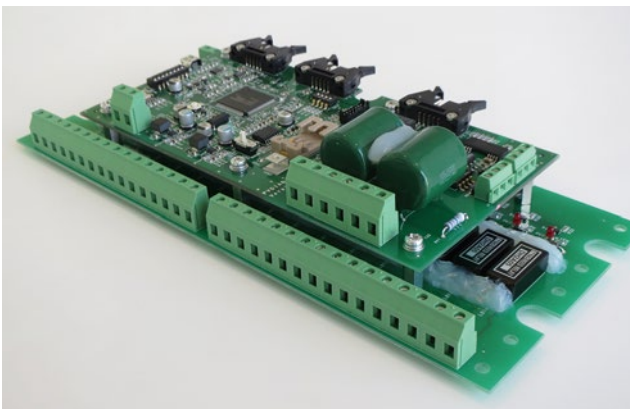


■事業実施上の課題

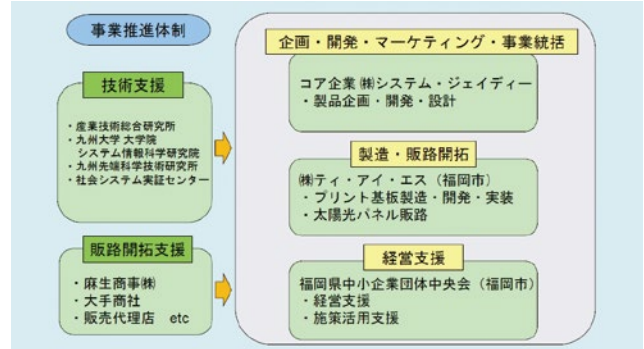
従来は、太陽光パネルのメンテナンスについて実測による故障診断を行っていたため、高コストで作業効率が悪く、測定精度が低いという問題があった。

また、新技術の製品化に伴い、資金調達が重要な課題であった。

さらに、新技術の商品化においては、知財戦略の策定が重要な課題であった。



■事業の実施体制



■利用した施策と内容

「新エネルギーベンチャー技術革新事業」(160 ページ参照) 太陽光パネルのメンテナンスにかかるコスト及び作業効率を改善し、測定精度の向上を図るための新技術の開発を行う。

■施策を利用したことによる事業の成果

当該施策の利用により、パネルのどこに故障が発生しているかが瞬時に分かる機器を開発し、商品化に成功した。普及拡大中の太陽光パネルの診断コスト減に貢献が期待されている。

事業協力会社からの財務支援を取り付け、資金調達の問題を解決した。

顧問弁理士との連携により、マーケットを考慮した知財戦略を策定した。

(主な受賞履歴等)

- ・ H25 年 2 月、H25 年度新事業活動・農工商連携等促進支援補助金の新連携事業として九州経済産業局より認定
- ・ H25 年 10 月、H25 年度福岡市トライアル発注認定事業に採択
- ・ H25 年 11 月、第 13 回 MIT-EFJ ビジネスプランコンテスト SG 部門で最優秀賞受賞 (ケネディー米国大使より表彰)
- ・ H26 年 1 月、新エネ大賞「資源エネルギー庁長官賞」受賞
- ・ H27 年 2 月、フクオカベンチャーマーケット FVM 大賞 2015 優秀賞受賞

■問い合わせ先

株式会社システム・ジェイディー

住所：福岡市早良区百道浜 3-8-33

福岡システム LSI 総合開発センター 6 階

URL：http://www.system-jd.co.jp/